

食料品  
製造業

# 五島の海の恵みを活かして 求められる塩づくりを。 株式会社やがため



株式会社やがため  
南松浦郡新上五島町網上郷688-7  
TEL.0959-53-1007  
FAX.0959-53-1008  
<https://www.yagatame.jp/inn/>  
代表取締役/川口秀太  
設立日/2011年4月1日  
資本金/1,000,000円  
業種/食料品製造業  
従業員数/6名

美しい五島灘の恵みを凝縮した海水塩を伝統の平釜製法により、五島列島の特産品として、製造販売している。製塩から加工、販売までの6次産業化を自社で実現しており、地元の雇用や地域活性化にも大きく貢献。「ただ塩を作るのではなく、求められる塩を作りたい」と、用途ごとに塩を開発しているのも特長。現在は店頭にて13種類の塩を販売している。

## 補助事業の内容と成果

### 最新設備(RO膜、遠心分離機)導入による製塩事業の生産性向上と売上拡大

#### 事業のきっかけ

観光客の増加に伴い、直売所での塩の販売は増えているものの、生産が追いついていなかった。また美しい五島の海を守るためにも、海水中の環境問題に向き合う必要があった。

#### 事業内容・成果

これまでかん水濃縮の工程では、遠赤外線効果を利用するため薪で炊き上げていたが、それには毎日2トトラック2台分の薪が必要であり、仕上がりまで5日間を要す上、運搬を担う従業員の負担も大きかった。今回導入した「RO膜(逆浸透膜)装置」は水を通し、イオンや塩類など水以外の不純物を透過しない性質を持つRO膜が搭載されており、熱源不要で塩分濃度を約8%まで上げることが可能となった。

また原塩を脱水する工程では、これまで家庭用の洗濯機の脱水機能を利用していたが、「遠心分離機」の導入により、短時間で水分を分離させることが可能となった。

これら2つの最新設備の導入によって約3日分の作業時間の短縮、塩の生産量の増加、環境負荷(CO2)の40%軽減など、大きな成果を得ることができた。

#### 今後の展望

今後は地域の人たちと役割分担をし、切磋琢磨して「五島の塩」を売り出していきたい。夢は、沖縄のように「五島といえば塩」と思ってもらえるようになること。そのためにも、長崎県内の事業者とつながりを持ち、展示会や商談会でパイヤーはもちろん、参加事業者ともつながることで、販路を拡大していきたい。

#### ものづくり補助金活用

1カ月の塩の生産量が  
約1.75倍

600kg ▶ 1100kg

作業時間の短縮も実現し、海水への環境負荷も軽減できた。

